

S・T様



年齢 74歳
性別 女性
職業 理美容師の資格があり、自宅で開業
趣味 施設入居後もお客さんや友達の面会が継続している。お花や踊りを教えたり、後援会活動をしたりしていた。

既往歴 不詳 不整脈・高血圧
平成22年4月 脳梗塞
平成27年7月 脊柱管狭窄症
令和2年12月 腰部脊柱管狭窄症手術
令和2年 白内障手術
令和4年8月 多系統萎縮症診断

疾患名 多系統萎縮症
医療処置 排便コントロール、転倒予防、リハビリテーション

ケア内容

訪問看護、訪問リハビリ、デイサービス、訪問介護、有料老人ホームのレクリエーションなど、多職種が連携し、それぞれの専門性を活かした介入をしている。看護師による体調管理、理学療法士によるリハビリや機能訓練、介護士による身体介助や余暇活動など、ご本人の状態やニーズを共有した上で実施している。

部屋に数種類の手すりやお気に入りのヘルストロンを設置。ご本人に合わせた生活環境でトイレ等は自立し、負担の少ない環境で生活している。デイサービスの利用がない日や日曜日は、気分転換のため施設内外を車椅子で散歩している。

元々社交的であり家族・友人の差し入れや面会が多く、外部との交流を維持。施設内でも食事中などに会話を楽しまれ、笑顔が見られる。

入居経緯



3年前に夫を亡くしてから独居で、週3回ヘルパーと訪問リハビリを利用していた。急速な身体機能低下で毎日転倒していたことから、別居の家族が心配したため入居。医療対応、リハビリが継続できる、料金が安い、環境整備の自由度が高いとの理由で当施設を選択された。

87,136円
(食事キャンペーン対象割、介護保険医療保険自己負担分込み)



※画像はイメージです

